

## 平成 29 年度 小平市 地域型地域ケア会議 実績報告（11 月～12 月）

1	会議種別 ・担当包括	月	検討内容	参加機関	開催結果
	□個別課題 ■地域課題				
	けやきの郷	11 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 小南地区にて高齢化が進む中、住み慣れた町で安心して暮らしていくために地域で何ができるのか。</li> <li>・ 地域の現状と今後の課題について、地域の方々と包括との意見交換を通し、高齢者の方を包括的に支援する体制づくり等の構築を目指し、開催する。</li> </ul>	民生委員児童委員 5 名 鷹の団地小平地区自治会 1 名 協和会自治会 1 名 たかの台自治会 1 名 地域包括支援センターけやきの郷 3 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民生委員や自治会長、包括職員で直接意見交換することにより、情報の共有と顔の見える関係を構築することができた。</li> <li>・ 地域包括ケアシステムや生活支援体制整備事業について説明をし、地域づくりについて貴重な意見を頂くことが出来た。</li> </ul>
			主な発言		
			（民生委員） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年 12 月の一斉改正で、民生委員の担当の地域が変わった。</li> <li>・ 今年の 8 月の終わりから 10 月半ばにかけ、75 歳以上の高齢者のお宅を訪問した。ご夫婦もいるので 250 名程になる。</li> <li>・ 生活支援体制整備事業における 2 層協議体の主体は住民であるとのことあるが、協議体はとても重い責任であるし、住民に丸投げすることのないようにしていただきたい。</li> <li>・ 白梅学園は先行して地域づくりを行っているが、そのような中でもなかなか市民の皆さんに地域づくりの話をしても通じないと普段の活動から感じている。</li> <li>・ けやきかふえに参加したいが、足がなくて困っている。コミタクが早く通るとよいと思っている。</li> <li>・ 見守りボランティアからの通報は、月に何件あるのか。</li> <li>・ いつまでも安心して暮らせる街づくりを実現する為には、高齢者や子ども、障害など縦割りで対応するのではなく、共生社会を目指し常日頃から連携していく必要がある。</li> <li>・ 地域づくり勉強会は、さあ集まって下さいといってもなかなか集まらないので、強烈的なリーダーシップがないと難しいのではないかな。</li> <li>・ 自治会長などの参加が少なく、民生委員ばかりの出席では地域ケア会議を開催した意味がないのではないかな。第 2 層の協議会を作る</li> </ul>		

		<p>という発言を聞いたので、数人の民生委員・数人の自治会長だけでは協議体は出来ないと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居場所に行くまでの足がない。そういう場所に行って欲しい人はたくさんいる。</li> <li>・居場所を作っても、継続していかなくてはならない。利用者さんも固定してきてしまうし、ボランティアも高齢化していく。ここに問題があると思う。</li> <li>・働き盛りの世代は自分の生活で精一杯の人が多い。</li> <li>・ボランティアといっても、報酬があると人が集まるのではないか。</li> <li>・白梅学園大学がいろいろとシンポジウム等催し物を行っている。先進事例の紹介などを行っている。そういうことをこの会議で行ったらいいのではないか。</li> </ul> <p>(自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援体制整備事業の第2層協議体について、これからどのくらいの頻度で行っていくのか。→今後勉強会などを経て、人選、頻度等が決定していくことになっている。</li> <li>・協議会で協議することは、ひとつの方法として、「さつき」のような居場所を増やしていくことだろうと思う。それをどのように取り組んでいくのか。皆やる気がないように感じる。</li> <li>・自治会長に会議内容をお知らせした方がよいのではないか。自治会長にも郵送するなどして周知を図った方が今後の地域ケア会議の参加に繋がるのではないか。</li> <li>・自治会そのものの存続が危うい。続いているだけましなのかもしれない。</li> <li>・今回は初めて自治会として地域ケア会議に出席した。今後も民生委員さんを始め横のつながりを大切にしたいと自治会長とも話をしている。</li> </ul> <p>(けやきの郷)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年の介護報酬の改定で、デイサービスの報酬が下がるのではないかという話がある。行政でまかなえる範囲がどんどん狭くなっている。来年度の改定は医療保険も同時改定である。そのためにもボランティア強化が重要になってくる。</li> <li>・今後とも地域の皆さんのお知恵やお力をお借りして、生活体制整備事業を行って行きたい。</li> <li>・包括は民生委員さんとは連携を取らせていただいているが、自治会や自治会のない地域の方との顔の見える関係がまだまだ不足していると感じている。今後、課題としていきたい。</li> </ul>
--	--	--

開催回数 1 回

## 平成 29 年度 小平市 個別型地域ケア会議 (11 月～12 月) 実績報告

開催回数 3 回